

2017年2月9日
SCプレスリリース28第34

報道関係各位

【速報版】SC年間販売統計調査報告 2016年

既存SC前年対比: ▲1.1%

SC年間総売上高(推計) 31兆1,241億円(前年対比+0.1% 全SCベース)(速報値)

<概況>

2016年(暦年)の既存SC売上高対前年比は▲1.1%と2013年以来3年ぶりに下回った。SC年間総売上高(全SC 3,212ベース・推計)は、速報値で31兆1,241億円で前年比+0.1%となった。テナント総合は▲0.9%、キーテナント総合は▲1.4%となった。

2016年は、1月と2月が前年比プラスではじまったものの、婦人衣料をはじめとする衣料品が苦戦したこともあり、3月以降は、休日が2日多かった7月を除いて、9月まで前年比マイナスで推移した。10月以降は、一部SCで婦人衣料が上向いたことや、シネマや、年末セール的好調もあり、ほぼ前年並みで推移した。四半期別では第4四半期(10月~12月)を除いて前年を下回った。

地域別でみると、九州・沖縄(+0.5%)が前年比プラスだったものの、残りの8地域は前年を下回った。

都市規模別でみると、政令指定都市が▲0.4%、その他の地域が▲1.5%と共にマイナスとなった。

2016年は9月まで婦人衣料の不振をあげるSCが多くみられたが、10月11月と一部SCで改善がみられた。飲食やサービスの好調をあげるSCは年間を通じて多くみられ、9月10月はシネマの好調が飲食へプラスに作用した。その他、中心・中都市のキーテナントは一年を通じて苦戦した。

この件に関する問い合わせは 情報企画部調査担当: 金田・今井
TEL: 03-5615-8524